

県北建設 今昔フォトギャラリー 記録No.8 原町川俣線 ～人力だけが頼りの道路改良工事～

昭和10年頃の姿（戦前）

①



②



平成30年の姿

至 南相馬市



運搬に用いていた道具

【当時の写真の概要等】

写真①、②はともに、原町川俣線の川俣町飯坂地内における道路改良工事の際の写真です。

元々はけもの道で人が通る幅ぐらいしかなかったところを、未来の車社会を夢見て、大きく道路を広げるために、多くの人々がほとんど人力で切土作業をしているところです。

【当時の写真より気づいた点】

- 写真①は、掘削した土砂などを運搬・搬出しているところだと思われる。
- 土砂運搬には、網のようなものを取り付けた長い木の棒を、二人の作業員がその両端を担いで運んでいる。とてつもない体力と熱意のいる作業であることがわかる（写真①、②の赤枠印）。